

	前回	今回の方向性
発行目的	DSC活性化、業界成熟をPR	DSとDSCを広くPR
内容	DSCの活動報告	事例、効果、未来、システム
発行部数	DL版238部 CD-ROM版5部 紙印刷版30部	DL版1,000部目標 紙印刷版500部目標
想定配布先	業界関係者の皆様	業界クライアントの皆様
配布媒体形式	DL、CD-ROM、紙印刷	DL、紙印刷
販売場所	DSJ会場、libura-pro.com	要検討
定価	DL版2,625円 DL+CD-ROM版5,250円 DL+CD+紙印刷13,125円	DL版無料 紙印刷版1,980円
総ページ数	300ページ	200ページ
部会担当枠ページ数	200ページ	100ページ
企業掲載枠ページ数	100ページ	同左

	前回	今回の方向性
収入		
企業掲載枠収入分	20,000円x50社=1,000,000円	要検討
DSC予算計上分	1,000,000円	要検討
DLのみ売上	2,625円 x238部 = 624,750円	0円
DL+CD-ROM売上	5,250円 x5部 = 26,250円	設定なし
DL+CD+紙印刷売上	13,125円 x30部 = 393,750円	1980円x500部=990,000円
支出		
※1)企画・編集・校正費	不明	945,000円
※2)デザイン・入力費	不明	577,500円
スマホ3種対応	設定なし	90,000円
印刷・製本費	不明	200頁x1000部 418,000円
販売手数料	1,044,750 x 0.3 = 313,425円	297,000円

※1)企画・編集・構成には、企業掲載枠を含まず

※2)デザイン・入力には装丁を含む。企業掲載枠を含む

編集委員準備会での討議

- 目標配布部数を1000部にする
 - 想定する読み手を業界関係者から業界クライアントに変える
 - PDF化、無料化
 - 会員経由でクライアントに再配布することを想定
- 校正・・・てにをはを直して、体裁を整えること
- 編集・・・クライアントが知りたいと思うよう組み替えること
- 読み手は
 - 事例が欲しいのではないか？
 - いま何が起きているのか、これから何が起こるのか
 - ではどうすればいいのか、何をするとどうなるのか、こういうことをすべき
- 業界向けに、発展が展望できるものにするために編集する
 - 事例・効果・未来・ソリューション
- 最初に目次を策定する

概要目次案 事例、効果、未来、ソリューションの順で

- まえがき
- 事例
 - 江口さん: 海外事例インタビューもしくはレポート
 - ロケーション部会: 国内事例インタビュー
 - プロダクション部会
- 効果
 - 指標部会
- 未来
 - 国際標準化戦略部会: 日本発のサイネージの国際標準化
- ソリューション
 - システム部会: サイネージとスマートフォンの連携モデル
- 企業掲載枠
 - 各社のPRを兼ねて

見積の前提

部会担当枠

- 編集委員会は編集者、ロケ部会幹事、各部会から1名の編集委員で構成
- 目次策定と最終確認を編集委員会が実施
- 各部会の編集委員が出稿〆切日とページ数に責任を持つ

企業掲載枠

- ヘッダ部分だけ定型フォーマット。あとは自由。
- 校正のみで編集なし。ページ数厳守。
- 20,000円もしくは25,000円 / 2ページ(配布数を大幅に増加させるということで・・・)

共通

- フォーマットを編集者から提示
- DL版はカラー、紙印刷版は白黒
- 日程案
 - 1月20日(金)告知、3月15日出稿〆切、3月末までに修正1回、4月15日校了
 - DSJ開催日にリリース